

23区「清掃工場故障週報」平成25年度(工場別)

光が丘清掃工場

連番	炉	状況	発生日時		復旧日時		故障内容・備考等
67	1号炉	休炉	H26.3.1	9:30	H26.3.25	20:07	ボイラ下部ホッパーシュートのロータリバルブ上部で飛灰がブリッジして詰まっていた。槌打等行ったが解除できないため焼却炉を立ち下げた。
29	2号炉	休炉	H25.8.9	13:20	H25.8.15	23:01	冷却吸収塔内に設置されているトレイエレメントの差圧が上昇傾向にあり、トレイエレメントの閉塞が疑われるため、焼却炉を立ち下げた。
23	1号炉	休炉	H25.7.11	2:40	H25.7.20	20:21	蒸気式ガス再過熱器の差圧が上昇傾向にあり、蒸気式ガス再過熱器フィンチューブ間の閉塞が疑われるため、点検清掃を行うために焼却炉を立ち下げた。

大田清掃工場

連番	炉	状況	発生日時		復旧日時		故障内容・備考等
62	1号炉	休炉	H26.1.24	23:20	H26.2.7	15:36	主灰シュートの閉塞が発生した。閉塞解除作業のため焼却炉を立ち下げた。
57	2号ごみクレー	停止	H26.1.5	8:30	H26.1.30	15:00	格納位置にある2号ごみクレーンを手動運転しようとしたが、巻上インバータ故障が発生し運転不能となった。
4	No.2ごみクレー	停止	H25.4.16	6:30	H25.4.19	17:00	故障発生日時において、ごみバンカ監視モニタにてNo.2ごみクレーンバケットの爪が変形しているのを発見した。調査の結果、爪の溶接部が剥離し、負荷がかかった際に変形したと考えられる。後日、爪の補修予定。

目黒清掃工場

連番	炉	状況	発生日時		復旧日時		故障内容・備考等
68	1号炉	休炉	H26.3.3	10:30	H26.3.14	15:55	燃焼段ストーカのオイル配管から、オイル漏れが酷くなってきたため焼却炉を立ち下げた。
65	2号炉	休炉	H26.2.16	10:30	H26.2.21	15:38	蒸気式ガス再加熱器ドレンタンクのドレン配管(高圧側)より蒸気漏れが発生したため焼却炉を立ち下げた。
63	1号炉	休炉	H26.1.28	8:30	H26.2.6	15:47	ボイラ給水配管の溶接部より、水漏れが酷くなってきたため焼却炉を立ち下げた。
60	2号炉	休炉	H26.1.16	8:30	H26.1.22	16:36	蒸気式ガス再加熱器ドレンタンクのドレン配管より蒸気漏れが発生したため焼却炉を立ち下げた。
41	1号炉	休炉	H25.10.21	17:00	H25.12.18	15:00	運転データにて誘引ファン入口圧力の経過を監視していたが、更に低下傾向が強くなり、ボイラ内の閉塞が疑われる。原因調査のため、焼却炉を立ち下げた。なお、このままオーバーホールに入る。
1	1号炉	休炉	H25.4.8	6:15	H25.4.20	15:41	プラント運転中、誘引送風機入口圧力「下下限」により焼却炉緊急停止のインターロックが作動。原因調査のため焼却炉を立ち下げた。

有明清掃工場

連番	炉	状況	発生日時		復旧日時		故障内容・備考等
51	1号ごみクレー	停止	H25.11.15	21:03	H25.11.19	15:00	仮復旧して使用していたが、1号ごみクレーンの給電ケーブルリール中間軸受が破損したため、使用を停止した。
49	1号ごみクレー	休炉	H25.11.10	4:30	H25.11.16	11:05	1号ごみクレーンの爪が1本付け根で切断して無くなっており、バンカ内ではなく、1号炉内で爪を発見した。爪を安全に回収するため、炉を立ち下げた。1号ごみクレーンは11月11日に仮復旧
21	2号炉	休炉	H25.7.9	17:25	H25.7.12	11:48	ボイラ出口主蒸気止弁出口空気抜弁配管フランジ部からの蒸気漏れを確認したため焼却炉を立ち下げた。
14	共通	休炉	H25.6.9	9:30	H25.6.15	15:28	脱気器水面計の不具合が発生し、その影響によりボイラへの給水ができなくなった。そのため、ボイラドラムレベル低が発生し焼却炉を停止した。それに伴いタービンも停止した。

23区「清掃工場故障週報」平成25年度(工場別)

千歳清掃工場

連番	炉	状況	発生日時		復旧日時		故障内容・備考等
			日	時	日	時	
58	1号炉		H26.1.14	5:29	H26.1.14	13:46	No.2洗煙反応塔(減温塔)のロータリースクレーパが過トルクで停止した。正逆転操作を繰り返したが復旧せず、ダストの排出ができなくなったため、焼却炉を立ち下げた。
46	1号炉	休炉	H25.11.1	1:31	H25.11.3	10:37	No.2ボイラダストコンベヤが過トルクで停止した。正逆転操作を繰り返しても復旧できず、ダストの排出ができなくなったため、焼却炉を立ち下げた。
42	1号炉	休炉	H25.10.24	1:30	H25.10.27	11:13	No.1ボイラダストコンベヤが過トルクで停止した。正逆転操作を試みたが復旧せず、ダストの排出ができなくなったため、焼却炉を立ち下げた。
26	1号炉	休炉	H25.7.29	8:45	H25.8.4	14:24	ごみ供給フィーダの油圧シリンダ動作用の調節弁が故障し、ごみ供給量の調整ができなくなったため、焼却炉を停止した。

江戸川清掃工場

連番	炉	状況	発生日時		復旧日時		故障内容・備考等
			日	時	日	時	
28	2号炉	休炉	H25.8.10	2:47	H25.8.16	3:12	飛灰貯槽の閉塞により、飛灰貯槽コンベヤが閉塞しトリップした。そのため、リフトタンクに切替を行ったが、リフトタンク供給ラインの閉塞により、リフトタンク供給コンベヤも閉塞しトリップした。復旧を試みるも解除できず、焼却炉を立ち下げた。
24	共通	休炉	H25.7.19	17:00	H25.7.24	11:52	汚水処理設備の塩酸供給配管(塩酸ヘッドタンクから汚水処理設備への供給配管)フランジ部から薬液漏えいが発生した。汚水処理設備の稼働ができないため、焼却炉(2炉)及びタービンを立ち下げた。
71	1号炉	休炉	H25.3.18	15:00	H25.5.31	16:33	ボイラ出口圧力の低下を確認し推移を観察していたが、さらに低下している。ボイラ灰による閉塞とみられ、炉内圧が正圧になる危険があるため、焼却炉を停止して清掃を実施する。

墨田清掃工場

連番	炉	状況	発生日時		復旧日時		故障内容・備考等
			日	時	日	時	
25	ごみクレー	停止	H25.7.20	18:00	H25.7.26	13:40	ごみクレーン走行レールバンカゲート側5番、6番上部に亀裂を発見したため、ごみクレーンを停止し、溶接補修する。

北清掃工場

連番	炉	状況	発生日時		復旧日時		故障内容・備考等
			日	時	日	時	
2	1号炉	休炉	H25.4.15	15:30	H25.4.23	10:19	4月上旬より、純水使用量の増加及び再生サイクルの頻度の上昇傾向が見られた。よって調査のため、焼却炉を立ち下げた。

新江東清掃工場

連番	炉	状況	発生日時		復旧日時		故障内容・備考等
			日	時	日	時	
76	No.3ごみ	停止	H26.3.26	17:00	H26.3.28	17:00	巻上げ・下げ制御に支障が発生したため使用停止した。
73	No.2ごみ	停止	H26.3.15	12:29	H26.3.24	8:30	巻上げ・下げ制御に支障が発生したため使用停止した。なお、No.2ごみクレーンはバケット爪のプロテクター変形によりNo.1のバケットと交換し稼働していた。
70	1号炉	休炉	H26.3.11	7:40	H26.3.16	13:31	1号焼却炉燃焼ストーカ上に異物(長さ3m程度の鋼材のような物)を発見したため焼却炉を立ち下げた。
69	No.2ごみ	停止	H26.3.10	18:00	H26.3.28	17:00	No.2ごみクレーンのバケット爪のプロテクター変形により、バケットの開閉が正常にできないため使用停止した。
47	No.2ごみ	停止	H25.11.9	10:12	H25.11.11	18:00	No.2ごみクレーンのバケット用電動機トリップ警報が発報し、バケットの開閉ができないため使用停止した。
44	No.1ごみ	停止	H25.10.26	15:31	H25.10.31	20:00	No.1ごみクレーンのバケット用電動機トリップ警報が発報し、バケットの開閉ができないため使用停止した。
43	No.3ごみ	停止	H25.10.24	13:00	H25.11.7	19:00	No.3ごみクレーンの走行車輪軸受が破損し走行ができないため、使用停止した。

23区「清掃工場故障週報」平成25年度(工場別)

港清掃工場

連番	炉	状況	発生日時		復旧日時		故障内容・備考等
66	1号ごみクレーン	停止	H26.2.19	17:15	H26.2.20	16:10	No.1ごみクレーンの自動運転中、クレーン室でバケット用給電ケーブルのたるみを発見した。現場を確認したところケーブルリールのブレーキに不具合が見つかった。ブレーキを手動開放し、格納位置に退避させた。
20	共通	休炉	H25.7.9	14:18	H25.7.16	9:58	保安動力設備コントロールセンター内No.1冷却水揚水ポンプユニット電磁接触器の交換を行い、確認のためユニットを試験位置に挿入し現場から運転をしたところ、ユニット内部で短絡事故が発生し、保安動力設備への電源供給が不能となった。

豊島清掃工場

連番	炉	状況	発生日時		復旧日時		故障内容・備考等
38	1号炉	休炉	H25.10.5	9:00	H25.10.10	18:03	アンモニア水の供給が不安定になり、背圧弁の交換、エア抜き作業等を実施したが、改善しないため焼却炉を立ち下げた。
19	1号炉タービン	タービン	H25.6.29	7:04	H25.6.29	9:30	主蒸気流量調節弁開度を調節する計装設備が故障し主蒸気流量調節弁が全閉になった。ボイラから高圧蒸気だめへ蒸気が流れず、蒸気タービンが主蒸気圧力異常低でトリップした。

中央清掃工場

連番	炉	状況	発生日時		復旧日時		故障内容・備考等
13	No.2ごみクレーン	停止	H25.6.3	13:49	H25.6.8	12:00	ごみクレーンを手動運転中、バンカゲート前の受入れエリアのごみを掴んだ時にバケットが転倒。そのまま巻き上げたところ、クレーンワイヤが捻じれからまった。点検するとワイヤにキックが見られたため使用を停止した。

渋谷清掃工場

連番	炉	状況	発生日時		復旧日時		故障内容・備考等
74		休炉	H26.2.24	10:00	H26.3.19	9:57	ボイラ液面計が破損したため、焼却炉を立ち下げ、補修を実施する。
40		休炉	H25.10.13	14:55	H25.10.16	3:39	不燃物排出装置 (No.2) 過電流トリップにて停止。現場にて手動操作、槌打を実施するが回復の見込みがないため、焼却炉を停止した。

板橋清掃工場

連番	炉	状況	発生日時		復旧日時		故障内容・備考等
72	2号炉	休炉	H26.3.12	6:10	H26.3.15	8:09	押込用中圧蒸気ドレン配管脱気器付逆止弁手前閉止バルブボディー部より蒸気が漏れていた。
61	1号炉	休炉	H26.1.24	23:10	H26.1.26	3:32	機器点検中、主灰シュート点検窓より灰の詰まりが確認された。切替ダンパにて解除を試みたが、灰の詰まりが解除できないため焼却炉を立ち下げた。
18	2号炉	休炉	H25.6.19	9:00	H25.6.30	19:38	2号炉ストーカ後燃焼帯ホッパBのシュート部の温度が低いため調査したところ当該シュート部の閉塞を確認した。閉塞解除のため2号焼却炉を立ち下げる。

足立清掃工場

連番	炉	状況	発生日時		復旧日時		故障内容・備考等
75	2号ごみクレーン	停止	H26.3.15	17:00	H26.3.18	14:00	油圧シリンダより油漏れを確認したため、ごみクレーンの使用を停止した。
53	共通	休炉	H25.11.15	14:00	H25.12.6	11:09	タービン入口弁グランド部蒸気漏えい補修のため、2号焼却炉を停止し、全炉停止させた。(1号焼却炉OH工事停止中)
35	1号炉	休炉	H25.9.13	20:01	H25.9.15	2:15	通信エラー発報後、ボイラ給水が制御不能となったため、焼却炉を立ち下げた。
33	2号炉	-	H25.9.3	1:48	H25.9.3	19:47	給じんフィーダ(2ラン・3ラン)リミットスイッチの不具合により、給じんフィーダがスクレーパを噛み込み作動不能になった為、焼却炉を立ち下げた。
22	T/G	停止	H25.7.10	16:00	H25.7.11	16:11	蒸気タービン発電機AVR不良により、発電不能となったため、発電機を停止した。

23区「清掃工場故障週報」平成25年度(工場別)

多摩川清掃工場

連番	炉	状況	発生日時		復旧日時		故障内容・備考等
			日	時	日	時	
56	1号炉	休炉	H25.12.17	9:00	H25.12.27	22:22	1号ボイラドラム給水水位調節弁出口逆止弁より蒸気漏れが発生したため、休炉し補修する。
27	A号ごみク	停止	H25.8.1	20:55	H25.8.8	17:00	A号ごみクレーンの自動運転中にバケット遮断器が短絡により動作し、運転不能となった。
17	2号炉	休炉	H25.6.15	17:00	H25.6.23	11:06	2号回転ストーカより水漏れが発生したため、休炉し点検補修する。
5	2号炉	休炉	H25.4.24	8:00	H25.4.28	2:47	2号過熱低減器より蒸気漏れが発生したため、休炉し補修する。

品川清掃工場

連番	炉	状況	発生日時		復旧日時		故障内容・備考等
			日	時	日	時	
64	共通	休炉	H26.2.10	22:48	H26.2.18	15:20	保安動力CC盤が過電流でトリップし、ボイラ給水ポンプ等が停止した。その後ボイラドラム液面下下限(-200mm)となり、1号焼却炉は非常停止となった。
45	1号炉	休炉	H25.10.29	15:00	H25.11.1	11:27	誘引ファンの機械式変速機油圧ホース(常用圧1.3MPa)より油漏れが発生した。継続運転を試みたが、復旧の見込みが立たないため、1号焼却炉を立ち下げた。
16	2号炉	-	H25.6.12	23:10	H25.6.13	15:04	煙突入口排ガス水銀濃度計の警報が発報し確認したところ操作パネルの電源が落ちていた。スイッチを押しても電源が入らなかったため焼却炉を立ち下げた。点検の結果、電源ユニットの基盤不良が原因と特定された。

葛飾清掃工場

連番	炉	状況	発生日時		復旧日時		故障内容・備考等
			日	時	日	時	
39	1号炉	休炉	H25.10.12	3:43	H25.10.15	11:10	ストーカ下コンベヤ機器異常発報。(非常時主灰搬出コンベヤ故障によるインターロック停止)現場確認した結果、コンベヤスクレーパの片側リンク脱落を発見したので焼却炉を立ち下げた。
31	2号炉	休炉	H25.8.21	21:52	H25.8.24	16:30	2号焼却炉の主灰排出装置点検時にシュートの閉塞を発見した。解除が困難と判断したので焼却炉を立ち下げた。
15	2号炉	休炉	H25.6.11	5:16	H25.6.18	11:42	2号焼却炉第1ボイラダストコンベアの電流値上限(機器異常)が発報したため現場を確認したところ、スクリュコンベアの軸が従動側軸受外側にずれていた。灰の搬送が困難と判断したため、焼却炉を立ち下げた。
7	2号炉	休炉	H25.5.2	9:00	H25.5.10	10:09	2号焼却炉LL側の乾燥ストーカロッドシール用ジャバラが一部破損しているのを発見した。破損部から焼却灰が炉室内へ漏出しているため、安全のため焼却炉を立ち下げた。

世田谷清掃工場

連番	炉	状況	発生日時		復旧日時		故障内容・備考等
			日	時	日	時	
59	2号炉	休炉	H26.1.16	1:45	H26.1.25	12:41	ガス化炉から循環している砂の流れがなくなった。改善を試みたが、復旧が見込めなためガス化炉を立ち下げた。
54	2号炉	休炉	H25.12.5	19:50	H25.12.15	10:31	ガス化炉にごみが供給されなくなった。原因を調査するために、2号ガス化溶解炉を停止した。
48	1号炉	休炉	H25.11.9	22:00	H25.11.14	10:14	1号燃焼溶解炉流下口閉塞解除用のスラグランスが運転途中で動作しなくなった。改善を試みたが復旧できなかったため、焼却炉を立ち下げた。
36	1号炉	休炉	H25.9.28	8:30	H25.10.6	9:16	1号ガス化炉が流動不良を起こし、空塔部の温度が上昇した。改善を試みたが流動不良が解消されないため焼却炉を立ち下げた。
3	2号炉	休炉	H25.4.16	4:12	H25.4.18	11:02	砂分級装置振動モータが故障し、交換作業をするため、炉を立ち下げた。

23区「清掃工場故障週報」平成25年度(工場別)

板橋清掃工場(灰溶融炉)

連番	炉	状況	発生日時		復旧日時		故障内容・備考等
60	2号炉	休炉	H25.1.17	11:20	H25.6.14	17:00	側壁レンガ温度測定用熱電対挿入部分より溶融物と思われるものが漏洩したため休炉した。なお、溶融炉は焼却炉中間点検のためホールド運転中であった。

足立清掃工場(灰溶融炉)

連番	炉	状況	発生日時		復旧日時		故障内容・備考等
32	1号炉	休炉	H25.8.22	16:00	H26.1.24	4:20	炉底電極周辺の温度が上昇傾向にあり、管理値を超える恐れがあったため、調査のため立ち下げた。
12	1号炉	休炉	H25.5.31	20:27	H25.6.17	10:00	排ガスタクト付着物除去装置の動作不良により、溶融炉の継続運転が困難となったため立ち下げた。

多摩川清掃工場(灰溶融炉)

連番	炉	状況	発生日時		復旧日時		故障内容・備考等
6	1号炉	休炉	H25.5.1	21:30	H25.5.3	13:01	点検中、水砕水槽に設置されているスラグガンバ駆動用油圧シリンダより油漏れを発見したため、補修するため溶融炉を立ち下げた。

品川清掃工場(灰溶融炉)

連番	炉	状況	発生日時		復旧日時		故障内容・備考等
71	2号炉	休炉	H26.3.13	2:45	H26.3.25	13:09	気水分離器下部の配管から漏水しているのを発見した。補修のため、灰溶融炉を立ち下げた。
52	1号炉	休炉	H25.11.28	15:14	H25.11.29	10:30	溶融飛灰処理用空気圧縮機の除湿機の故障により圧力下限が発報した。溶融設備用計装空気圧縮機がバックアップに入ったが圧力下限となり、灰溶融炉が非常停止した。
37	1号炉	休炉	H25.9.27	16:00	H25.10.3	12:55	気水分離器下部の配管から漏水しているのを発見した。補修のため、灰溶融炉を立ち下げた。
9	2号炉	休炉	H25.5.16	16:50	H25.5.22	16:00	細粒灰計量器のスパン調整を実施しようとしたところ、テール部のベアリングユニットから軸が脱落しかかっているのを発見した。内部点検のため灰溶融炉を停止した。

葛飾清掃工場(灰溶融炉)

故障による休炉なし

世田谷清掃工場(灰溶融炉)

連番	炉	状況	発生日時		復旧日時		故障内容・備考等
50	2号炉	休炉	H25.11.13	11:00	H26.3.21	20:00	溶融炉停止時に通常点検をしていたところ、炉底電極の位置が通常より下の位置にあった。後日確認した結果、電極が折損していた。
11	2号炉	休炉	H25.5.28	10:58	H25.6.14	23:00	主灰乾燥排ガスが、ガス化炉に合流している二次燃焼室で閉塞が発生したため、水分を多く含んだ主灰乾燥排ガスが他系統に逆流した。その為、主灰乾燥機を停止した。

中防灰溶融施設

故障による休炉なし

23区「清掃工場故障週報」平成25年度(工場別)

中防 破碎ごみ処理施設

連番	炉	状況	発生日時		復旧日時		故障内容・備考等
			日	時	日	時	
55		休炉	H25.12.15	10:00	H25.12.23	13:07	エコマイザドレン配管から漏水発生。漏水量が増加傾向にあったため、焼却炉を立ち下げた。
34		休炉	H25.9.13	2:08	H25.9.23	16:05	不燃物抜出装置の閉塞により、炉内の砂及び不燃物を抜き出せなくなった。解除作業を行うも復旧の見込みが立たず、焼却炉を立ち下げた。
30		休炉	H25.8.11	22:00	H25.9.10	11:03	空気式減温装置の閉塞により、炉内圧が正常に保てなくなった。改善作業を行うも復旧の見込みが立たず、焼却炉を立ち下げた。
10		休炉	H25.5.21	6:47	H25.6.6	17:00	クリンカの落下により流動不良が発生した。改善作業を行うも復旧の見込みが立たず、焼却炉を立ち下げた。

中防 不燃ごみ処理施設

故障による休止なし

京浜島不燃ごみ処理センター

連番	炉	状況	発生日時		復旧日時		故障内容・備考等
			日	時	日	時	
8	A・B系	停止	H25.5.10	14:32	H25.5.16	16:00	大径物破碎機AB異常停止。回転刃に金属塊の噛み込みを発見。破碎機ABを点検したところ破碎機部品(ボディーライナー)の脱落を発見。